「区民が主役のまちづくり」サポート事業

門前町まちかどコンサート 2013

～門前町に、彩豊かな音楽の調べ～

８月10日、11日、門前町まちかどコンサート実行委員会により、歴史を重ね今なお風情を漂わせる西本願寺門前町を舞台に、「門前町まちかどコンサート 2013」が開催されました。２日間で延べ約100名の皆さんが、ハーモニカやピアノ、合唱や長唄、三味線などによる様々なジャンルの演奏を楽しみました。

会場は地域の商店や旅館、出演者には地元の演奏家も含まれ、来場された方からは、「素敵な演奏をこんなに間近で聞くことができ、ぜいたくな時間を過ごせた。」との感想をいただくなど、出演者と観客そして地域が一体となった、アットホームで楽しいコンサートとなりました。

～10月１日スタート～

赤い羽根共同募金にご協力ください

「地域の福祉、みんなで参加」

皆様から寄せられた募金は、誰もが住みなれたまちで幸せに安心して暮らすことができるよう地域の福祉活動に生かされます。

問　各学区の共同募金会分会、下京区共同募金会事務局　地域力推進室まちづくり推進担当（☎ 371-7170）

下京こころのふれあいネットワーク講演会

“実際のところ「うつ」って何かよくわからない” という方や、“将来自分や家族が認知症にならないか心配…” という方はいらっしゃいませんか？

高齢者のうつと認知症の予防についてのお話と、どなたでも簡単にできるストレッチ体操を行います。

たくさんのご参加をお待ちしています。

日時　10月31日（木）　午後２時～４時15分
場所　下京区役所　４階　第１会議室
内容
①「高齢者のうつと認知症の予防」
　講師　瀬尾　崇氏（瀬尾クリニック院長）
②「日常でできるストレッチ体操」
　講師　濱道　里美氏（下京区地域介護予防推進センター健康運動指導士）
定員　50名　　**費用**　無料
申込み　９月20日（金）から電話または窓口にて受付（先着順）
問　健康づくり推進課母子精神保健担当（☎ 371-7293）

けすぞう君のＱ＆Ａ　高齢者の防火対策

9月16日は敬老の日です。そこで今月は、高齢者の防火対策についてのＱ＆Ａです。

Q 火災で亡くなる高齢者が多いと聞いたんだけど？

A 今年の1月から8月21日までの間、京都市内の火災件数は159件で、火災による死者は8人でした。そのうち、65歳以上の高齢者の方が6人で、死者数全体の75％を占めています。

Q 高齢者を火災から守るために、どういった対策をすればいいの？

A 「火災を発生させない」「火災が発生した場合、早く発見して知らせる」「火災が発生したとき早く避難する」などの対策があります。

・火災を発生させないために防炎品があります。ガスこんろの火やストーブの炎が接触しても燃えにくく、燃えてもしにくい製品です。エプロンやパジャマ、寝具などの防炎品があります。

・火災が発生した場合、火災をいち早く発見して知らせる住宅用火災警報器が有効です。発生した煙や熱で火災を知らせます。

一般住宅では寝室、台所と階段室に必ず設置してください。

・火災が発生しても早く避難することができるよう、寝室は出入口に近い部屋にしましょう。

防炎品の使用や住宅用火災警報器の設置で、高齢者の命を火災から守りましょう。

問　下京消防署（☎361・4411）

下京 ALL STARS

石本郁雄さん（下京少年補導委員会会長）

下京区の各方面で活躍されている方々に仕事や下京への想いなどを伺う連載です。

今回は、地域の少年の非行防止や健全育成活動に尽力され、その功績に対し、去る6月7日に近畿少年補導員等連絡協議会から少年補導功労団体として表彰された下京少年補導委員会会長にお話しを伺いました。

Q 今回の受賞について教えてください

A 下京少年補導委員会は、平成24年4月の警察署の再編に伴い、下京として活動するようになってからまだ1年数か月の団体であるため、今回表彰いただけるものとは思っていなかったので驚きました。これまで3学区の少年補導委員会が独自に行っていた「ふれあいコンサート」を昨年からは、下京少年補導委員会主催として下京23学区全体として取り組むようにしたことなど、下京区全体のこととして考えていこうとする姿勢を評価いただけたのかもしれませんね。

Q どのような活動をされているのですか？

A 発足以来、毎月第3木曜日に、下京少年補導委員会全体の取り組みとして夜間パトロールを行っています。毎回、30名ほどに加えて下京警察署の方も参加していただいています。やるなら長きにわたってやっていこうという思いで続けています。

Q 大きな団体を取りまとめるのにご苦労されたのでは？

A 最初は、各学区で長年取り組まれてきた実績を、一番若い自分がまとめることに不安もありましたが、「ふれあいコンサート」を含め、小学校対抗ドッジボール大会などこれまでの取り組みもあり、全体としてまとまっていくのは早かったかもしれません。また、地域からご協力をいただけたのが大変心強かったですね。

Q やりがいは？

A 各学区の色々な活動を目の当たりにして、今の子どもたちに何が必要なのか、目線の高さが変わりました。下京という大きな単位で何かをしようとするときに、色々な所の良い部分を取り入れたい、と考え方が広がりました。自分の足で動いて人と言葉を交わす中で見出すものがあります。

活動していて、一番変わったと思うことは、子どもが嫌がらずに声をかけてくれるようになったことです。毎日、子どもたちを見守ることにより、子どもたちが顔を覚えてくれた。こちらから声をかけたら答えてくれるようになり、子どもの意識も自分の意識も変わってきました。

Q 少年補導委員会は今年60周年を迎えられますが、今後の活動の抱負を教えてください。

A これからの時代、インターネット犯罪など我々の世代では予期できない過去にはない犯罪に対し、そのギャップをどう払拭していくかが重要です。そのような状況に少年補導員としていち早く気付く、声をかけるということが必要となってくるのではないでしょうか。

地域には、少年補導委員会だけでなく様々な団体がありますが、それらが協力しながら大きな枠組みの中で子どもたちを見守っていくことが必要です。

Q 最後に会長にとっての下京区の魅力を教えてください。

A 下京区は、祇園祭をはじめ例大祭が多いまちです。祭り行事というのは、色々な人がそこに集まって人間関係ができ、地域のつながりが生まれます。”マンパワー“や”地域の絆“という点では下京が一番だと思います。

健康教室　～メタボリックシンドローム教室～

健康に興味がある人も、なかなか運動を始めるきっかけがなかった人も、楽しく学び、体を動かし、メタボを予防しましょう！

日時　10月10日（木）　午後１時30分～３時30分
場所　下京保健センター
対象　18歳以上75歳未満の区民の方
内容　保健師「メタボを知って、メタボ対策！」
　　健康運動指導士「体を動かして、メタボ対策！」
定員　20名　　**費用**　無料
持ち物・服装　筆記用具、動きやすい服装
申込み　９月24日（火）から電話にて受付（先着順）
問　健康づくり推進課成人保健・医療担当（☎ 371-7292）

第15回 下京・みなみ健康まつり

～笑顔でつなげよう 健康の輪～

健康づくりに取り組むヒントがいっぱい。
楽しい催しを用意して皆様のご来場をお待ちしています。

日時　10月５日（土）　午後１時50分～５時
場所　下京区役所　４階
内容
【イベントコーナー】
講演①　「ペットと癒しの生活」
　　講師　山下　拡氏（かく動物病院院長）
講演②　「ＡＥＤと災害時の対応」
　　講師　下京消防署
「しもけんズ」による健康体操など
【健康ブース】
骨密度・体脂肪等測定、歯周病検査、口臭度測定、食生活・栄養相談、お口からのアンチエイジング、禁煙・メタボ予防、お薬の相談など
費用　無料　　**申込み**　不要
主催　下京・みなみ健康まつり実行委員会（下京西部・下京東部医師会、下京・南歯科医師会、下京南薬剤師会ほか）
問　健康づくり推進課管理担当　（☎ 371-7265）